

12月になりました。

今年最後の月ということで、身辺を整えて、新たな年をさわやかな気持ちで迎える準備をしてもらいたいと思っています。

本校の普段の清掃の様子は、それぞれがよくやっていますが、「無言清掃」とはいいがたい状況です。

身辺を静かな気持ちで整えることを少しずつでも心掛けられるよう、今月は次のような話をしました。

*****:

12月のお話朝会でのお話

みなさん、改めましておはようございます。

私からは、12月の生活目標に関わるお話をします。

皆さん、12月の生活目標は何か覚えていますか？

「学校をきれいにします」です。

校長先生は、普段から、無言でお掃除をしてほしいと思っています。

なので、ここで、「無言」ということについて考えてみます。

無言という意味は分かりますか。

そうです。お話ししないという意味です。

けれどここでいう無言というのは、単に、お話ししないでお掃除しましょうという意味ではありません。

実は校長先生は、心の中ではたくさんお話ししてもいいと、反対にしてほしいと思っています。

声には出さないけれど、たくさん考えたり、考えをまとめたり、こうしたほうがいとこれからすること

を考えたり、逆にこうしないほうがいいと、しないようにするとか、

そんな風に、自分の行動を決めていくときに必要だからです。

これは難しい言葉で内言（ないげん）と言います。

校長先生は皆さんに、この内言によって、お部屋や廊下の隅にあるほこりやごみと心でお話をして、ピカピカにしてほしいと思っています。

そしてこの内言は、お掃除のときだけでなく、お勉強の時にもたくさんしてほしいと思っています。

本当のことを言うと、人は、実際に言葉を発してお話ししているときよりも、言葉を発さず心でお話ししているときのほうが、ずっとたくさんのことを考えているのだそうです。

ですから、先生やお友達の話が無言で聞いているときに、この内言をつかって、心の中でたくさん先生やお友達の発した言葉をくるくるまわして、考えを巡らせてほしいと思います。

そうやって、自分の頭や心の中で考えを巡らせられると、先生やお友達の考えがどんどん濃くなって、頭や心にたまって賢くなります。

まずは、今月の目標、「学校をきれいにします」を目指す中で、内言を体験してみてください。

学校もピカピカになりますし、皆さんも賢くなりますし、いいことがたくさんありますね。

それではこれで、校長先生のお話はおしまいです。